

シンポジウムでILCについて『考え』、ウォーキングで誘致支援支持を『アピール』しよう！

ILC誘致支援シンポジウム & ウォーキング

2013年6/30日 雨天決行

いよいよ7月初旬に日本国内のILC建設候補地が決まります。ILCこそ東北振興の起爆剤です。最後のチャンスです！ 地元の祈りを込めてILC誘致を成功させましょう！

**参加者
募集中!**

主催：連帯東北・西南



Union is Power
Dr. Inazo Nitobe
協調・協力こそが力なり
新渡戸稲造

共催：平泉町
後援：中尊寺・毛越寺・一関市



シンポジウム

次世代の為のILC ILC for future generation

時間：9:00 開場、9:30～12:00

会場：平泉町役場 2階 201 会議室

定員：100名

ウォーキング

時間：12:30 集合、13:00～14:00

集合場所：旧観自在王院庭園広場

定員：300名



参加無料！
お申し込みは
裏面をご覧ください

Q 「ILC (国際リニアコライダー)」って何？

A 世界中の研究者が熱い視線を送る実験施設です。

現在達成しうる最高エネルギーで電子と陽電子の衝突実験を行う、全長約 30～50km の直線状の巨大な加速器です。宇宙初期に迫る高エネルギーの反応を作り出すことによって、宇宙創成の謎、時間と空間の謎、質量の謎に迫ります。国際宇宙ステーション、国際熱核融合実験炉とともに、「21 世紀の人類 3 大プロジェクト」と言われ、今後の科学技術の発信地となる、規模としても意義についても巨大な施設です。

ILC 参考 URL : <http://aaa-sentan.org/ILC/>

Q 岩手県の一関周辺が候補地になっている理由？

A まずもって世界に類のない、日本では唯一といえる硬く安定した岩盤が存在するからです。

ILC は長さが約 30～50km の直線形をしており、そのため、建設候補地には ILC 加速器の設置に必要な広大な岩盤地帯が広がっていることが求められます。東北の北上山地は、地下深くからマグマが上昇して花崗岩となり、これが隆起して出来た山地ゆえに非常に硬い岩盤であり、活断層も無いため非常に適しています。

Q ILC が来るとどうなるの？

A その地域に数兆円規模の経済効果、人口増加や国際化が期待されます。

ILC や、それに伴う施設の建設などの他に、研究者等向けの産業の発展も期待され、数兆円規模の経済効果が期待されます。また、研究都市として世界最先端の研究者が集まることで、科学者のメッカ「Mecca」になることは間違いありません。様々な国の人々と日常的に接する機会も増えることで、地域の国際化が見込まれることをはじめ、研究者の家族や関連施設での就業目的でこの地に来る人達の人口増は 3 万人近くなるのではないのでしょうか？

Q ILC の建設以外にもこの強固な地盤の活用法は他にもたくさんありそうですね。

A そうです！

活断層がなく強固な地盤は首都機能の移転先としても大いに検討の価値があるのではないのでしょうか？ ニューヨーク、ロンドンあるいは香港が硬い岩盤上にあることを思うと、高層ビルをたくさん建設することも有利です。米国のフォートノックスでは、強固な岩盤を活用して、金埋蔵所としているように、東海地震を想定して巨大なシェルターをこの地に建設することも考えられます。また、この強固な岩盤の上に空港を建設すると、沿岸地域へのアクセスも飛躍的に向上することでしょう。大きな夢と希望を持ちましょう！



ILC を、東北へ。

※International Linear Collider (国際リニアコライダー)

<http://www.rentaitohoku.org/index.html>

ILC誘致支援シンポジウム & ウォーキング

2013年6/30日

お申し込みはこちらから

FAX 03-3586-1396

お申し込み締切：**6/26 (水)**

下記FAX送信表に必要事項をご記入の上、送信してください。みなさまのご参加をお待ちしております。
尚、お申込は先着順とさせていただきます、定員になり次第申込を締め切らせていただきますのでご了承下さい。
お申込に応じることができない場合のみ、こちらからご連絡させていただきます。

参加希望 イベント	下記の内ひとつを選んで、丸で囲ってください。 ・シンポジウム & ウォーキング両方 ・シンポジウムのみ ・ウォーキングのみ			
代表者 氏名	(ふりがな) 〒	年齢	性別	男・女
ご連絡先	ご住所			
	お電話番号 携帯電話 もしくは ご自宅	メール アドレス		
同伴者 氏名	(ふりがな)	年齢	性別	男・女
同伴者 氏名	(ふりがな)	年齢	性別	男・女

ご記入ありがとうございました。

申込書に記載して頂いた個人情報は、シンポジウムの運営目的以外に使用することなく、個人情報保護法に基づき厳重に管理させていただきます。

プログラム

シンポジウム

- 9:00 開場・受付
- 9:30 開会 ごあいさつ
一般財団法人連帯東北・西南 代表理事 佐多保彦
- 9:45 基調講演
「次世代の為に ILC ILC for future generation」
一関市企画振興部 企画調整課企画調整係
主任主事 後藤 治様
- 10:45 パネルディスカッション
「次世代の為に ILC ILC for future generation」
- 11:45 質疑応答
- 12:00 シンポジウム終了、昼休憩（昼食は各自ご持参下さい）

ウォーキング

- 12:30 集合
- 13:00 ILC誘致支援ウォーキング(5 Km程度)
- 14:00 解散

シンポジウム会場・ウォーキング集合場所



*ウォーキングでの健康状態については自己責任にてご参加いただけますようお願いいたします。



Union is Power
Dr. Inazo Nitobe
協調・協力がそが力なり
新渡戸 稲造

一般財団法人 連帯東北・西南

〒029-0202 岩手県一関市川崎町薄衣字町裏7

URL <http://www.rentaitohoku.org/index.html>